

個別接種医療機関での新型コロナウイルス ワクチンの間違い接種について

令和4年12月14日
郡山市新型コロナウイルス
ワクチン接種プロジェクトチーム
室長 堀田 操
TEL：924-2222

市内医療機関において、インフルエンザ予防接種を希望する方に対し、誤って新型コロナウイルスワクチンを接種する事案が発生しましたので、報告いたします。

- 1 発生日時
令和4年12月3日（土）9時10分頃
- 2 発生場所
市内の個別接種医療機関
- 3 被接種者
市内在住の60代男性
- 4 間違いの内容
インフルエンザの予防接種を受けに来た方に対し、新型コロナワクチンを接種した。
- 5 経過
当日、当該医療機関では新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンの予防接種が予定されていた。
スタッフ間の申し合わせで、新型コロナワクチン接種の方とインフルエンザワクチン接種の方を分けて、呼び出しを行っていたが、呼び出しの看護師がコロナワクチン接種の方を呼び出すところを誤って、被接種者を呼び出し、被接種者に新型コロナワクチンを接種した。
接種後、医師はすぐに間違いに気づき、その場で説明、謝罪した。
※12月13日（火）17時、当該医療機関から市に連絡あり。
- 6 原因
 - ・医師は、接種前に接種者の氏名、接種するワクチンを確認していなかった。
 - ・スタッフ間での申し合わせが十分でなかった。
- 7 今後の対応及び再発防止策について
 - ・被接種者に対し、当該医療機関で経過観察を行う。（※現時点で健康被害の報告はなし）
 - ・当該医療機関に対し、必ず接種前に被接種者の氏名、接種するワクチンを確認することについて指導を行った。
 - ・当該医療機関では間違い接種後、色分けした付箋に接種するワクチン名を書いて、予診票等に貼る対策を行うこととした。
 - ・市内の各医療機関に対し、厚生労働省作成「予防接種を適切に実施するための間違い防止チェックリスト」の再確認を依頼し、適正な接種の実施について改めて注意喚起を行う。